

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月13日

上場会社名 大阪工機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3173 URL <http://www.osk-k.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳川 重昌
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 南 雄治 (TEL) 06(6765)8201
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 平成26年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	9,487	15.7	343	67.1	354	63.6	219	196.1
26年3月期第2四半期	8,202	9.4	205	△7.4	216	△0.8	74	△55.4

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 183百万円 (19.5%) 26年3月期第2四半期 153百万円 (1.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	64.03	—
26年3月期第2四半期	21.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	11,513	4,006	34.7
26年3月期	11,254	3,860	34.2

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 3,991百万円 26年3月期 3,845百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
27年3月期	—	11.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	11.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	20,162	12.7	709	30.6	704	23.4	384	32.2	112.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	3,434,420株	26年3月期	3,434,420株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	65株	26年3月期	65株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	3,434,355株	26年3月期2Q	3,434,378株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）における我が国経済は、消費税率引上げに伴う個人消費の冷え込み等の動きが見られたものの、各種政策の効果が発現する中で、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費税率の更なる引上げや円安への懸念など景気の下振れリスクもあり、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの属する機械工具業界におきましても、概ね同様の状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループでは、2018年3月期を最終年度とする中期経営計画の初年度として、国内におきましては「生産性に影響を与える超硬工具」に特化したニッチな分野で、引き続き提案型の営業による拡販活動に努めてまいりました。海外におきましては、中国の連結子会社である中阪貿易（上海）有限公司が青島と深圳に、ベトナムの連結子会社であるCOMINIX VIETNAM CO., LTDがホーチミンに、それぞれ事務所を開設し拡販活動に努めてまいりました。

この結果、第2四半期連結累計期間における売上高は9,487,715千円（前年同四半期比15.7%増）、営業利益は343,488千円（前年同四半期比67.1%増）、経常利益は354,114千円（前年同四半期比63.6%増）、四半期純利益は219,905千円（前年同四半期比196.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①切削工具事業

切削工具事業につきましては、前年同四半期末に連結子会社化した共栄機工株式会社の影響により売上高及びセグメント利益は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は6,223,496千円（前年同四半期比13.8%増）、セグメント利益は130,258千円（前年同四半期比101.1%増）となりました。

②耐摩工具事業

耐摩工具事業につきましては、飲料缶メーカー向けの機械設備等の売上が増加するなど、売上高及びセグメント利益は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は1,429,831千円（前年同四半期比11.7%増）、セグメント利益は163,956千円（前年同四半期比9.9%増）となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、主要子会社である中国の連結子会社及びタイの連結子会社が堅調に推移したことに加え、メキシコの連結子会社において自動車業界向けの売上が増加したこと等により、売上高及びセグメント利益は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は1,414,857千円（前年同四半期比31.2%増）、セグメント利益は30,812千円（前年同四半期は32,799千円のセグメント損失）となりました。

④光製品事業

光製品事業につきましては、大口設備投資の案件を受注した影響もあり売上高は前年同四半期と比較して増加いたしました。前年同四半期と比較して利益率の低い商品の割合が多かったためセグメント利益は減少いたしました。

この結果、売上高は419,529千円（前年同四半期比11.6%増）、セグメント利益は20,764千円（前年同四半期比9.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて263,223千円増加し、9,225,856千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が102,125千円、商品が74,800千円、現金及び預金が63,456千円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4,609千円減少し、2,287,312千円となりました。これは、主にのれんの償却などにより無形固定資産が33,311千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて258,614千円増加し、11,513,168千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて84,841千円増加し、6,436,343千円となりました。これは、短期借入金が439,428千円、1年内返済予定の長期借入金が22,980千円それぞれ増加したことなどに対し、支払手形及び買掛金が311,624千円、未払法人税等が63,322千円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて27,590千円増加し、1,070,597千円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が27,783千円増加したことなどによります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて112,432千円増加し、7,506,940千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて146,182千円増加し、4,006,227千円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益の計上により219,905千円増加した一方で、配当金の支払いにより37,777千円減少したことや、為替換算調整勘定が47,851千円減少したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、1,173,087千円（前年同四半期比7.2%増）となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、297,665千円（前年同期は162,389千円の獲得）となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益362,698千円、減価償却費33,079千円、のれんの償却費30,193千円などであり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額293,622千円、売上債権の増加額131,462千円、たな卸資産の増加額87,537千円、法人税等の支払額208,396千円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、54,013千円（前年同期は328,101千円の使用）となりました。

収入の主な内訳は、生命保険を解約したことによる保険積立金の解約による収入9,255千円であり、支出の主な内訳は、名古屋支店を改装したこと等による有形固定資産の取得による支出33,013千円、保険積立金の積立による支出16,272千円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、427,463千円（前年同期は493,300千円の獲得）となりました。

収入の主な内訳は、短期借入金の純増額439,428千円、長期借入れによる収入212,600千円などであり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出187,298千円、配当金の支払額37,262千円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,167,316	1,230,772
受取手形及び売掛金	3,882,214	3,984,339
商品	3,484,351	3,559,152
その他	462,983	486,664
貸倒引当金	△34,234	△35,073
流動資産合計	8,962,632	9,225,856
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	341,724	345,072
土地	1,027,128	1,027,128
その他(純額)	91,947	87,153
有形固定資産合計	1,460,800	1,459,354
無形固定資産		
のれん	266,940	236,747
その他	39,653	36,535
無形固定資産合計	306,594	273,282
投資その他の資産		
その他	552,505	582,354
貸倒引当金	△27,979	△27,679
投資その他の資産合計	524,526	554,674
固定資産合計	2,291,921	2,287,312
資産合計	11,254,553	11,513,168
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,282,826	3,971,201
短期借入金	1,161,571	1,601,000
1年内返済予定の長期借入金	318,978	341,958
未払法人税等	202,465	139,142
賞与引当金	148,921	148,781
役員賞与引当金	21,190	12,500
その他	215,549	221,759
流動負債合計	6,351,501	6,436,343
固定負債		
長期借入金	739,374	741,798
役員退職慰労引当金	146,903	141,892
退職給付に係る負債	148,575	176,358
その他	8,152	10,547
固定負債合計	1,043,006	1,070,597
負債合計	7,394,508	7,506,940

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,198	350,198
資本剰余金	330,198	330,198
利益剰余金	3,033,984	3,216,112
自己株式	△36	△36
株主資本合計	3,714,344	3,896,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,201	48,753
為替換算調整勘定	94,024	46,173
その他の包括利益累計額合計	131,226	94,926
少数株主持分	14,474	14,828
純資産合計	3,860,045	4,006,227
負債純資産合計	11,254,553	11,513,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	8,202,234	9,487,715
売上原価	6,594,427	7,583,535
売上総利益	1,607,807	1,904,180
販売費及び一般管理費	1,402,297	1,560,691
営業利益	205,509	343,488
営業外収益		
受取利息	40	534
受取配当金	716	751
仕入割引	23,676	29,061
その他	18,296	12,380
営業外収益合計	42,729	42,728
営業外費用		
支払利息	6,489	9,466
売上割引	11,357	13,206
その他	13,887	9,429
営業外費用合計	31,734	32,102
経常利益	216,504	354,114
特別利益		
保険解約返戻金	—	8,584
特別利益合計	—	8,584
税金等調整前四半期純利益	216,504	362,698
法人税、住民税及び事業税	129,517	146,764
過年度法人税等	104,045	—
法人税等調整額	△91,572	△4,687
法人税等合計	141,990	142,076
少数株主損益調整前四半期純利益	74,514	220,621
少数株主利益	239	716
四半期純利益	74,275	219,905

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	74,514	220,621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,115	11,551
為替換算調整勘定	59,287	△48,213
その他の包括利益合計	79,402	△36,661
四半期包括利益	153,917	183,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,139	183,605
少数株主に係る四半期包括利益	1,777	354

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	216,504	362,698
減価償却費	26,299	33,079
のれん償却額	9,186	30,193
社債発行費償却額	703	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,000	1,005
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,449	△139
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,685	△8,690
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,397	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	27,783
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△7,199	△5,010
受取利息及び受取配当金	△757	△1,286
支払利息	6,489	9,466
為替差損益 (△は益)	18,465	△7,730
売上債権の増減額 (△は増加)	△211,177	△131,462
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△66,853	△87,537
仕入債務の増減額 (△は減少)	273,125	△293,622
その他	△69,941	△9,215
小計	222,007	△80,467
利息及び配当金の受取額	757	1,051
利息の支払額	△7,177	△9,853
法人税等の支払額	△53,198	△208,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	162,389	△297,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,130	△33,013
有形固定資産の売却による収入	1,359	3,188
無形固定資産の取得による支出	△9,251	△3,550
投資有価証券の取得による支出	△3,932	△5,027
定期預金の預入れによる支出	—	△3,356
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△289,071	—
保険積立金の積立による支出	△16,599	△16,272
保険積立金の解約による収入	6,552	9,255
その他	△3,028	△5,238
投資活動によるキャッシュ・フロー	△328,101	△54,013
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	45,835	439,428
長期借入れによる収入	700,000	212,600
長期借入金の返済による支出	△125,540	△187,298
社債の償還による支出	△55,000	—
自己株式の取得による支出	△19	—
配当金の支払額	△71,954	△37,262
その他	△20	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	493,300	427,463
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,257	△15,684
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	328,846	60,100

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
現金及び現金同等物の期首残高	765,116	1,112,987
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,093,962	1,173,087

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	5,468,215	1,280,119	1,078,120	375,778	8,202,234	—	8,202,234
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	12,524	—	12,524	△12,524	—
計	5,468,215	1,280,119	1,090,645	375,778	8,214,759	△12,524	8,202,234
セグメント利益 又は損失(△)	64,785	149,167	△32,799	22,867	204,020	1,489	205,509

(注) 1 セグメント利益の調整額1,489千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「切削工具事業」セグメントにおいて、株式の取得に伴い、日三工業株式会社及び共榮機工株式会社を連結子会社にしております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては301,935千円であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	6,223,496	1,429,831	1,414,857	419,529	9,487,715	—	9,487,715
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	15,626	—	15,626	△15,626	—
計	6,223,496	1,429,831	1,430,484	419,529	9,503,342	△15,626	9,487,715
セグメント利益	130,258	163,956	30,812	20,764	345,792	△2,303	343,488

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,303千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。